

氷上ワカサギ釣り

文・画像 ちかりん

「氷上ワカサギ釣り」

冬のバラエティ番組でおなじみとなったワカサギ釣り。

岩手でも楽しめる所があります。それが本州最寒の地とも評される藪川にある岩洞湖です。

住所はなんと盛岡市です。県庁所在地で出来るところは他に無いでしょう。

朝 4 時、山肌に赤い龍が。名物岩泉街道ワカサギ渋滞です。

5 時には氷上に、オレンジ・黄色・青・緑、色とりどりのテント村が出来上がり、中のランタンやヒーターの光で、まるで夢あかりのようで幻想的です。

日の出の頃テントから、カラカラカラ、キュルキュルキュルとリールの音が聞こえはじめます。

わたしも早速氷に穴を開け、たくさんついた針にピンクのぷくぷくのエサをつけて投入します。

ポチャン。おもりが底に着いたら糸を張り、しばし待ちます。

ピクン！と、竿先が動いたらすかさずひっかけて、そのまま一気にリールを巻き上げます。

ごた～いめ～ん。今年もピチピチと元気な魚に会えました！





釣った魚は、バケツの水の中へ。泥など吐いてさらにおいしく戴けます。

天ぷら、からあげ、最近のウチの定番は一夜干しにして塩焼きにします。

春近くになると卵を抱くので、つかんだ手が黄色になります。

針からはずす時「キューツ」と鳴かれたりして、ついつい「ごめんや〜」とあやまってしまう。

外では日が昇るとダイヤモンドダストがキラキラしています。

天気の良いと子供達は雪遊びを始めてにぎやかになります。

家族全員で来る方も多いです。

キャンプ場のようなです。

レストハウスがあるので、温かい料理も食べられます。

センターでは宿泊もできるように遠方からの人もけっこういらっちゃってます。

道具のレンタルもあるので、初めての人も体験してみてもいいでしょう。

た、だ、し。めいっぱい着込んで来て下さいね！

本州一をあなどるなかれ。



おしまい

